



うおづ 社協だより

Vol.154
H29 **7**



目次

平成28年度事業報告・決算報告	P2
7月行事案内	P3
ケアマネ&ヘルパー紹介	P4
親子で作ってみよう	P5
交流センターダンス教室のお知らせ	P6
東中生ボランティア隊紹介	P7

☆今月のカガヤき人☆

まさよし
施設や地区の行事で、癒しの音色を広めている中村昌祥さん。ハーモニカを始めたのは、50代になってから。単身赴任先でたまたま流れてきたメロディに心を打たれたのがきっかけだそう。定年後は、地元の愛好家で集い、定期的に活動しています。

「大勢で演奏するとまた違った音色になるんですよ。」とハーモニカの魅力を語ってくれました。

平成28年度 事業報告・決算報告

平成28年度は、福祉のまちづくりの推進のための方向性や具体的な取り組みを定めた「第4次魚津市地域福祉活動計画」や、市社協の目指すべき将来像や経営基盤の強化の具体的な取り組み等を中長期の視点で定めた「中期経営計画」の策定を行いました。

さらに、介護保険事業や指定管理事業においては、多様化するニーズに対応した質の高いサービスの提供と法人経営の安定化に、積極的に取り組みました。

資金収支計算書		(単位：千円)
科 目		金 額
収入	会費・寄附金収入	8,168
	補助金・受託金収入	71,194
	介護保険事業収入	213,163
	保育事業収入	80,483
	障害福祉サービス等事業収入	132,690
	老人福祉センター事業収入	36,851
	受取利息・その他の収入	7,045
	施設整備等収入	10
	その他の活動による収入	6,610
	前期末支払資金残高	143,614
	収入計	699,832
支出	地域福祉事業(法人運営・地域福祉)	151,063
	児童センター事業	76,557
	障害福祉サービス事業	69,225
	老人福祉センター事業	37,771
	介護保険サービス事業	222,496
	支出計	557,114

※収支差額 142,718 千円は次年度に繰越

貸借対照表		平成29年3月31日現在	(単位：千円)
資産	流動資産(現金・預金・未収金等)	186,005	
	固定資産(建物・車輛・積立資産)	827,868	
	資産の部合計	1,013,874	
負債	流動負債(未払金・預り金等)	60,728	
	固定負債(リース債務・引当金)	147,544	
	負債の部合計	208,272	
純資産の部	基本金	1,000	
	社会福祉事業振興基金	18,844	
	国庫補助金等特別積立金	173,855	
	その他の積立金	317,000	
	次期繰越活動増減差額	132,901	
	(うち当期活動増減差額)	(14,515)	
	純資産の部合計	805,601	
負債及び純資産の部合計	1,013,874		

事業活動計算書		(単位：千円)
科 目		金 額
収益	会費・寄附金収益	8,168
	補助金・受託金収益	71,194
	介護保険事業収益	213,163
	保育事業収益	80,483
	障害福祉サービス等事業収益	132,690
	老人福祉センター事業収益	36,851
	その他の収益	2,103
	サービス活動外収益	5,287
	収益計①	549,939
	費用	人件費・事業費・事務費
分担金・助成金・負担金等		7,084
基金組入		844
減価償却費		15,973
特別積立取崩		△9,460
その他の費用		67
サービス活動外費用		113
特別費用		504
法人税、住民税、事業税		879
費用計②		535,426
当期活動増減差額①-②	14,515	
前期繰越活動増減差額	138,886	
当期末繰越活動増減差額	153,401	
積立金積立額	20,500	
次期繰越活動増減差額	132,901	

※千円未満の端数処理のため、金額の合計と内訳が一致していません。

※詳しくは、当協議会のホームページでご覧いただけます。

第66回

魚津市社会福祉大会

だれもが住み慣れた地域で 共に安心して暮らせる
地域福祉のまちづくりを目指して

日時 平成29年7月8日(土)13:30～

会場 新川文化ホール 小ホール

内容 式典、議事

記念講演 落語家 林家 源平さん

演題 「介護は十人十色
～落語家のヘルパー修行日記～」
14:30～(予定)



～プロフィール～

老人福祉センターでの落語ボランティアに行き、次第に介護への興味が高じ、ついにはヘルパーの資格を取得。ヘルパーとしての活動を、笑いを交えながら巧みな話術で語ります！

当日は、おいしいお菓子の販売もあります

入場
無料

災害救援 ボランティア研修会



災害時における地域の助け合いやボランティアについて、みなさんと一緒に考えてみませんか？

日時 平成29年7月15日(土) 13:30～16:30

場所 新川文化ホール201会議室

演題 「わが身と、わがまちを守るために」
(仮題)

講師 特定非営利活動法人
にいがた災害ボランティアネットワーク
理事・事務局長 李 仁鉄氏

申込 7月7日(金)までに電話・FAXにて
お申し込みください

入場無料(定員60名)

魚津市ファミリーサポートセンター

子育て応援講座

日時 平成29年7月10日(月) 10:00～12:00

場所 魚津市社会福祉協議会

内容 「一時救命処置AEDの使い方について」

講師 日本赤十字社 幼児安全指導員

いざという時の、AEDの使い方、
子供の一時救命処置について学びます

対象 ○現在子育て中の方
○子育て支援の活動に関心のある方
○AEDの使い方を知りたい方
(大人のAED使用方法も学びます！)

申込 7月5日(水)までに電話・FAXにて
お申し込みください

参加は無料です！
気軽にご参加ください♪



お問い合わせ・お申し込み 電話 22-8388 FAX 22-8390

地域での暮らしに寄り添い、
あったかハートでお手伝いします。

あったかハートで
お手伝い



介護に関するご相談は 社協のケアマネにおまかせください。

介護保険のことを
知らないのので
教えてほしい。

介護認定が出た
が、どうすれば
よいのか分から
ない。

認知症の症状が
出てきて心配。

独り暮らしや
老夫婦暮らし
で心配。



不安なことがありましたら、一人で悩まず、
当協議会のケアマネージャーにご相談ください。

魚津市社協指定居宅介護支援事業所 電話 23-0030



4月から新メンバー加入 社協ヘルパーステーション

関口 正美さん

4月より身体障害者テイサービ
スから異動になりました。
ヘルパーは、個別の関わりがと
ても重要な仕事なので、利用者
様とコミュニケーションをと
ることから始めています。
より良い在宅生活を継続して
いくために、皆さんの必要なサ
ービスを提供していきます。



長谷川 幸代さん

4月より東部テイサービス
センターから、異動になりま
した。
住み慣れたところで、安心し
て生活が継続できるよう、あ
ったかハートで支援させて
いただきます。

在宅介護の事は、社協ヘルパーステーションへご相談ください。

魚津市社協ヘルパーステーション 電話 23-1888

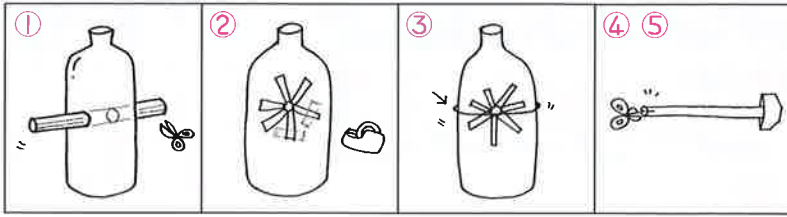
親子で
作ってみよう!

リサイクル工作

ゆみや
～ペットボトル弓矢～

《材料》

- ・500mlのペットボトル
- ・輪ゴム
- ・ストロー(太い&細い)
- ・工作用紙
- ・はさみ
- ・セロハンテープ
- ・キリ



- ① ペットボトルにキリで穴をあけ、太いストローを通します。
- ② 通したストローに切り込みを入れ、セロハンテープで貼って固定します。(両側)
- ③ ペットボトルに輪ゴムをかけ、セロハンテープで固定する。
- ④ 細いストローの先端に切り込みを入れる。(5ミリほど)
- ⑤ ④のストローの反対側に工作用紙をはさんで止める。完成!



注意
キリを使う際、弓矢で遊ぶ際には、大人と一緒にしましょう。

～遊び方～
④の細いストローを穴に通し、切り込みに輪ゴムをひっかけて飛ばします。



☆こぼと児童センターでは4月の行事に取り入れて、楽しみました!

平成29年度
魚津市児童センター

親子教室会員募集

まだまだ
募集中!

親子のふれあい、親同士・子ども同士の交流を深めましょう。
遠足、誕生会、運動会などの楽しい行事や子育てに役立つ講演や相談会も開催します。

- ★対象: 未就園児とその保護者
- ★開催日・定員・時間:
 - ① 毎週水曜日…6か月～2歳未満児 15組 9:30～12:30
 - ② 毎週金曜日…2歳以上児 15組 9:30～12:30
- ★会費: 年会費1,500円



遠足に行ったよ♪(ひばり親子教室)

※センターによっては曜日や年齢構成を変更して活動していたり、定員に達している場合もあります。空き状況等、各センターまでお問い合わせください。

会員以外でも自由に参加できる
申込不要の「ひろば」も
開催しています!

- ☆毎週月曜日 9:30～12:30
つばめ・ひばり・すずめ児童センター
- ☆毎週火・木曜日 9:30～12:30
こぼと児童センター

お問い合わせ・申し込みは

- こぼと児童センター(本町) ☎ 24-2402
- かもめ児童センター(浜経田) ☎ 23-1777
- つばめ児童センター(新金屋) ☎ 23-5133
- ひばり児童センター(六郎丸) ☎ 23-0500
- すずめ児童センター(北鬼江) ☎ 23-0522



メンバーに合わせて、講師が体の動かし方やリズムを工夫して指導します。
ヒップホップダンスなど、音楽に合わせて思いっきり体を動かしましょう。

対象者 障がいのある方で、講師の指示をほぼ理解できる方。(障がいの種別や年齢は問いません。) 定員は20名です。

講師 (株)NSPいづみミュージックスクール 太田 泉 先生

開講日 月2回土曜日 午後3時～4時

詳しくは下記までお問い合わせください。

障害者交流センター (大光寺1235)

電話 23-5260/FAX 23-5261

メール lifemate@uoshakyo.net



点字版

「うおづ社協だより」について

当協議会では、点訳サークル「アイサポートKirara」の協力を得て、視覚障がいをお持ちの方のために本誌を点訳した広報誌も発行しています。

お問い合わせは、当協議会総務経理係 (☎22-8388) まで。

お詫びと訂正

平成29年5月号の4ページ「魚津市障害者交流センター」の電話番号に誤りがありました。正しくは、**23-5260**です。

訂正し、謹んでお詫び申し上げます。



魚津市児童センター 児童厚生員 スタッフ募集!!

赤ちゃん・幼児から小学生まで可愛い子どもたちと関わることのできる楽しい職場です!

☆応募資格 保育士・幼稚園教諭・小中高教員免許のいずれかをお持ちの方。

☆勤務地 こばと・かもめ・つばめ・すずめ・ひばり児童センターのいずれか。

☆勤務時間 9:30～18:15(45分休憩)

☆仕事内容 乳幼児親子やセンターを利用する小学生と関わる仕事です。

※連絡先

魚津市社会福祉協議会・総務課 22-8388まで



『必要とされる東中生になろう』ボランティア隊紹介

魚津市立東部中学校さんから、「ボランティアを受け入れてくれる施設はないだろうか？」とご相談頂き出会った“ボランティア隊”。隊長の東部中学3年生、宮崎 楽らくさんにお話を伺いました。

活動を始めたきっかけは？



昨秋から校内ボランティアが活動しており、「ボランティアやってみたい」「興味あるけどどうしたらいいかな」という人が多いことがわかったので、12月に自分が生徒会長になり、“東中ボランティア隊”を作りました。



活動内容は？



「必要とされる東中生になろう」をスローガンに、生徒全員が、募金・アルミ缶回収・地域イベント手伝いなど、9部門に所属しています。時期によって、勉強や部活が忙しいので、それぞれにできる活動をしています。募金なら世界中の人のため、地域イベントなら魚津の人のため。



宮崎さんご自身は？



私は福祉ボランティア部門として、月1~2回施設に行き、利用者さんと一緒に過ごしています。お年寄りとの会話がとても楽しいし、こちらから催し物を企画して実施させてもらうこともあります。直接、誰かの役に立っていると感じられるのが嬉しく、ボランティアを始めてよかった!と思います。

今後の抱負は？



ボランティアの楽しさを、多くの東中生に感じてもらいたいと思っています。体験を人に話したり、新聞を作ったりして、ボランティアのやりがいを伝えていきたいです。やりたいことが一杯あります!



取材を終えて

- 受け入れ施設のスタッフからは、「利用者さんも若い子と話すことで活気が出ます」という声があり、いきいきと話される宮崎さんからは、本当に楽しんでいることが伝わってきました。
- 関わるお互いが笑顔になれる、ボランティアの魅力を改めて感じました。
- 若い生徒さんたちが、ボランティアを機に、福祉になじみをもたれることは、将来の地域全体の福祉にもつながるのではないのでしょうか。

ボランティアをやってみたい! 興味がある! という方、まずはお電話を♪
(魚津市ボランティアセンター 電話 22-8388)

サロンの紹介

ほたるの海辺

(大町地区・三ヶ町地区)

代表 麻生 洋子



▲蟹江浜公民館から見える富山湾



▲レクリエーション活動の様子

ほたるの海辺は、月に1度(概ね第3金曜日)蟹江浜公民館でサロン活動をしています。蟹江浜公民館の窓辺より美しい富山湾を一望することができ、5月などは条件が良ければ、富山側に出現する蟹気楼を見ることが出来ます。会員は10名と少数ですが、会員同士仲が良く、顔を合わせた時に、各々の近況について遠慮なく話すことが出来るといったメリットを持っています。アットホームな雰囲気を持ったサロンですので、日中など、家に居て一人で過ごしておられる方や、自身の介護予防を考えておられる方など、気軽に足を運んでもらいたいと思っています。

今回の写真は、ゲーム・レクリエーションを行った時のものです。その他、健康センターや接骨師会から講師を派遣してもらい、健康や転倒予防に関する話を聞いたり、季節に合わせてお花見会を開催したり等々、色々なプログラムを取り入れ、参加者全員が楽しめるよう考えています。

ほたるの海辺も、参加者の高齢化、新規加入者(担い手)不在など、各サロンに共通した問題を抱えています。今参加している会員の皆様に「楽しかった」と言ってもらえるサロンであり続けるよう、また、次世代の皆様にも「参加したい」と思ってもらえるサロンであるよう、知恵を出し合って活動を続けていきたいと思っています。会員の皆様、地域の皆様、今後とも「ほたるの海辺」をよろしくお願いたします。

あなたの善意ありがとう

使用済み切手 (敬称略)

- 七澤尚子 ●南 めい ●匿名…2件

皆様からご寄附いただいた使用済み切手は、日本キリスト教海外医療協力会に送り、アジアやアフリカの保健医療事情の向上のために役立てられています。



使用済み切手の切り方

切手のまわりを5mmくらい残して切ってね!



まわりを切りすぎないように注意!

編集後記

「人との出会いを大事にしている」という表紙の中村さんは、さまざまな活動しておられる。卓球で汗を流す、シルバーで木の剪定、公民館活動や地区の花壇の整備など。動くときは動き、休む時は休む。どんなに忙しくてもメリハリをつけて動いているから、不思議と億劫にならないようだ。生まれ育った土地・環境や協力してくれる地域の方・仲間感謝し、いつも何かに一生懸命に取り組む姿勢に、私も元気をもらった。(岡田)



発行/社会福祉法人 魚津市社会福祉協議会
〒937-0801 魚津市新金屋2-13-26
☎(0765)22-8388・☎(0765)22-8390
E-mail:info@uoshakyo.net(代表)